

まちづくり環境委員会
令和2年7月15日

空港まちづくり本部 資料1番

所管 空港まちづくり課

令和2年度 事業概要



空港まちづくり本部

令和2年度 空港まちづくり本部 の目標

空港まちづくり本部では、羽田グローバルウィングズ（羽田空港跡地）第1ゾーンにおいて、着実な事業推進を図るとともに、「新産業創造・発信拠点」の形成に向けて、本年7月3日に予定されている羽田イノベーションシティのまち開きに向けた取り組みを進め、大田区を含む地域の活性化及び国際競争力の強化につなげていく。併せて、跡地第1ゾーン整備事業について、対外的な情報発信を行い、区民の理解がさらに高まるよう積極的な広報活動を実施する。

また、羽田空港の機能強化に伴う、新飛行経路の運用に関しては、区民の生活環境、安全の確保を前提として、関係機関との連携を取りながら、空港と地域の共存共栄を目指す。

個別目標

1 羽田空港跡地のまちづくり

(1) 「産業・文化交流拠点」の形成

- ◆新産業創造・発信拠点の一翼を担う施設整備・運営等について、引き続き、公民連携により事業を進めるとともに、区内波及等を創出するための各種のモニタリング等を実施し、本年のまち開き、令和4年の全施設開業に向けた取り組みを確実に進める。また、スマートシティモデル事業については、庁内や事業者と連携して、実行計画に基づいた事業の推進を図る。
- ◆区関係部署や事業者等と連携し、ものづくり技術の国際競争力の強化や地域活性化の実現に向けた取組である「第1ゾーン整備事業」の認知拡大や羽田空港跡地の魅力増進に向けた情報発信に取り組む。

(2) 都市基盤施設の整備、親水緑地及び多摩川と一体となった潤いと賑わいのある都市計画公園の検討

- ◆都市基盤施設の整備については、引き続き、土地区画整理事業の施行者であるURと緊密に連携し、関係者協議・調整を行い、事業の円滑な進捗を図る。
- ◆第1ゾーン護岸及び第2ゾーン河口部の多摩川親水緑地整備について、引き続き、国や東京都等と協議・調整を進め、確実な事業進捗を図る。
- ◆区民ワークショップやソラムナード羽田緑地の社会実験等を踏まえ、都市計画公園や水辺に隣接した土地等を活用した憩いと賑わいの創出に向けた検討を進める。

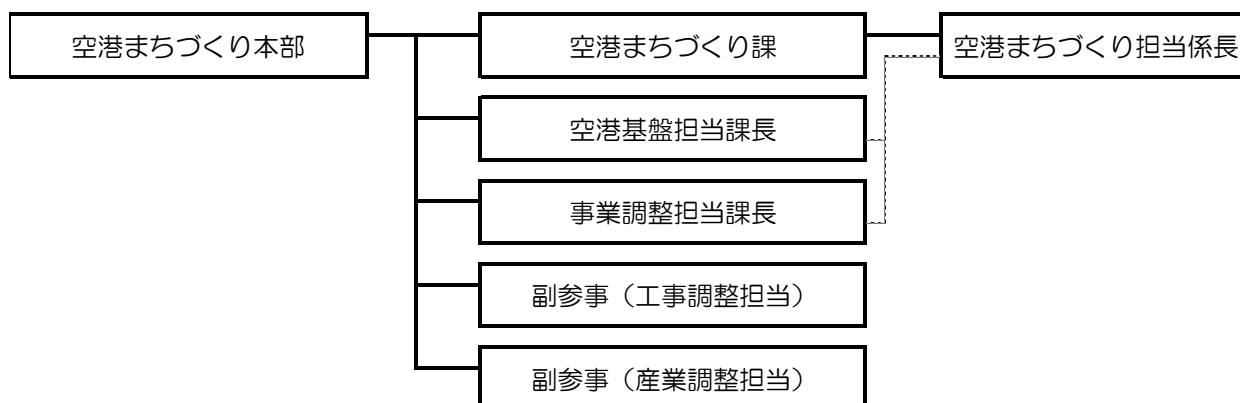
2 羽田空港対策

- ◆令和2年3月29日から羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路の運用が開始された。運用に当たり、国は区からの要望等を踏まえ、騒音軽減等の対策を講じているが、空港周辺における影響が懸念されることから令和2年3月26日には、更なる騒音軽減策等について、区は国に要望書を提出している。今後も、示された対策の確実な実施や、更なる対策の強化及び徹底とともに、適切かつ丁寧な情報提供や情報公開の充実を求めていく。
- ◆ゴーア라운드等の現行滑走路運用における騒音影響減少への要請等に引き続き取り組む。
- ◆羽田空港の運用に関わる国の動向や対応等について、引き続き情報収集・分析に取り組み、地域や議会等への情報提供を継続して実施する。

組 織 図

空港まちづくり本部

令和2年4月1日現在



職 員 配 置 状 況

空港まちづくり本部

令和2年7月1日現在

所 属	事務		一 般 技 術					小 計		嘱 託 員	非 常 勤	合 計			
	一 般 事 務	うち 再任用	土 木 技 術	うち 再任用	建 築 技 術	うち 再任用	機 械 技 術	うち 再任用	電 気 技 術				うち 再任用		
空港まちづくり本部	13	(1)	7	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	21	(1)	0	0	21
管 理 職	3	(1)	3								6	(1)			6
空港まちづくり担当	10		4		1						15	(0)			15

※管理職のうち1名兼務

事務分掌

空港まちづくり本部

令和2年4月1日現在

課・係(担当)名		分掌事務
空港まちづくり	空港まちづくり	① 部の政策立案、事業執行方針、事業計画及び事業の進行管理に関する事。
		② 部の事務事業の改善に関する事。
		③ 行政組織及び職員定数に関する部の総括に関する事。
		④ 部の事業に係る調査研究に関する事。
		⑤ 議会に関する他部との連絡調整に関する事。
		⑥ 部の庶務に関する事。
		⑦ 予算及び決算に関する部の総括に関する事。
		⑧ 他部との連絡調整に関する事。
		⑨ 危機管理に関する事。
		⑩ 議会に関する部の総括に関する事。
		⑪ 空港対策に関する事(他の主管に属するものを除く。)
		⑫ 空港跡地利用に関する事。

予算

【事業概要】

- 区民の生活環境、安全の確保を前提として、空港と地域の共存共栄を目指し、羽田空港対策に取り組みます。
- 世界と地域をつなぐゲートウェイとして国内外のヒト・モノ・情報を呼び込むとともに、大田区のものづくり技術、優れた日本の文化などの魅力を発信する「新産業創造・発信拠点」の整備を進めていきます。

1 羽田空港対策 195万2千円

2 羽田空港沖合展開跡地利用の促進 3億4239万8千円

羽田空港跡地のまちづくり

第1ゾーン整備事業

区では、公民連携による事業の促進と基盤施設整備の推進により、区内産業の活性化はもとより日本全体の経済成長に寄与するまちづくりを目指し、平成27年7月に、「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」を策定しました。整備方針では、国内外のヒト・モノ・情報呼び込むとともに、産業交流のための機能を集積させ、公民連携により「新産業創造・発信拠点」の形成を図ることとしています。

平成28年10月、この整備方針に基づき「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）募集要項」により事業者を公募し、平成30年5月には、応募グループが設立した特別目的会社（羽田みらい開発株式会社）と事業契約を締結しました。令和元年には、この第1ゾーン（第一期事業用地）のまちの名称を「羽田イノベーションシティ」とし、「第1ゾーン」と「第2ゾーン」を包含するエリアの名称を「HANEDA GLOBAL WINGS」としています。今後、令和2年7月の開業に続き、全施設開業に向けた取り組みを確実に進めていきます。

また、平成29年5月から、UR都市機構の施行による土地区画整理事業において、造成や道路などの都市基盤施設整備工事が進められています。令和2年5月に、道路整備の一部完了に伴い道路の供用を開始し、令和2年7月には、羽田イノベーションシティの開業に合わせて、交通広場の供用を開始しました。引き続き、区は事業の進捗管理や関係機関との協議・調整を行い、都市基盤施設の整備等を進めていきます。

第2ゾーン緑地整備事業

多摩川沿いに、テラスや休憩施設、散策路などを整備し、平成31年4月に「ソラムナード羽田緑地」として都市計画緑地の一部が開園しました。令和元年度には、緑地の未整備区間の整備が完了し、令和2年4月に全長1.1kmを全面開園しました。緑地の名称は、平成30年9月に実施した名称公募にて決定しました。



◆羽田空港国内線定期便数状況表

(令和2年2月ダイヤ)

空港名 \ 航空会社		JAL 日本航空	ANA 全日本空輸	SKY スカイマーク	ADO 北海道 国際航空	SNJ ソラシドエア	SFJ スター フライヤー	計
1	新千歳	34	34	16	24			108
2	女満別	6			4			10
3	稚内		2					2
4	紋別		2					2
5	中標津		2					2
6	釧路	6	2		4			12
7	帯広	8			6			14
8	旭川	8			6			14
9	函館	6	6		4			16
10	青森	12						12
11	三沢	6						6
12	大館能代		4					4
13	秋田	8	10					18
14	庄内		8					8
15	山形	4						4
16	八丈島		6					6
17	名古屋(中部)	4	2					6
18	富山		8					8
19	能登		4					4
20	小松	12	8					20
21	大阪	30	30					60
22	関西	6	10				10	26
23	神戸		4	14				18
24	南紀白浜	6						6
25	鳥取		10					10
26	米子(美保)		12					12
27	出雲	10						10
28	石見		4					4
29	岡山	10	10					20
30	広島	16	20					36
31	岩国		10					10
32	山口宇部	8	6				6	20
33	徳島	14	8					22
34	高松	14	12					26
35	高知	10	10					20
36	松山	12	12					24
37	北九州	10					22	32
38	福岡	34	36	22			16	108
39	熊本	16	10			10		36
40	長崎	12	8			8		28
41	佐賀		10					10
42	大分	12	8			8		28
43	宮崎	12	10			14		36
44	鹿児島	16	12	8		10		46
45	奄美	2						2
46	那覇	24	24	12				60
47	宮古	2	4					6
48	石垣	4	4					8
49	久米島							0
計		394	382	72	48	50	54	1000

◆羽田空港国際線定期便数一覧

(令和2年2月現在)

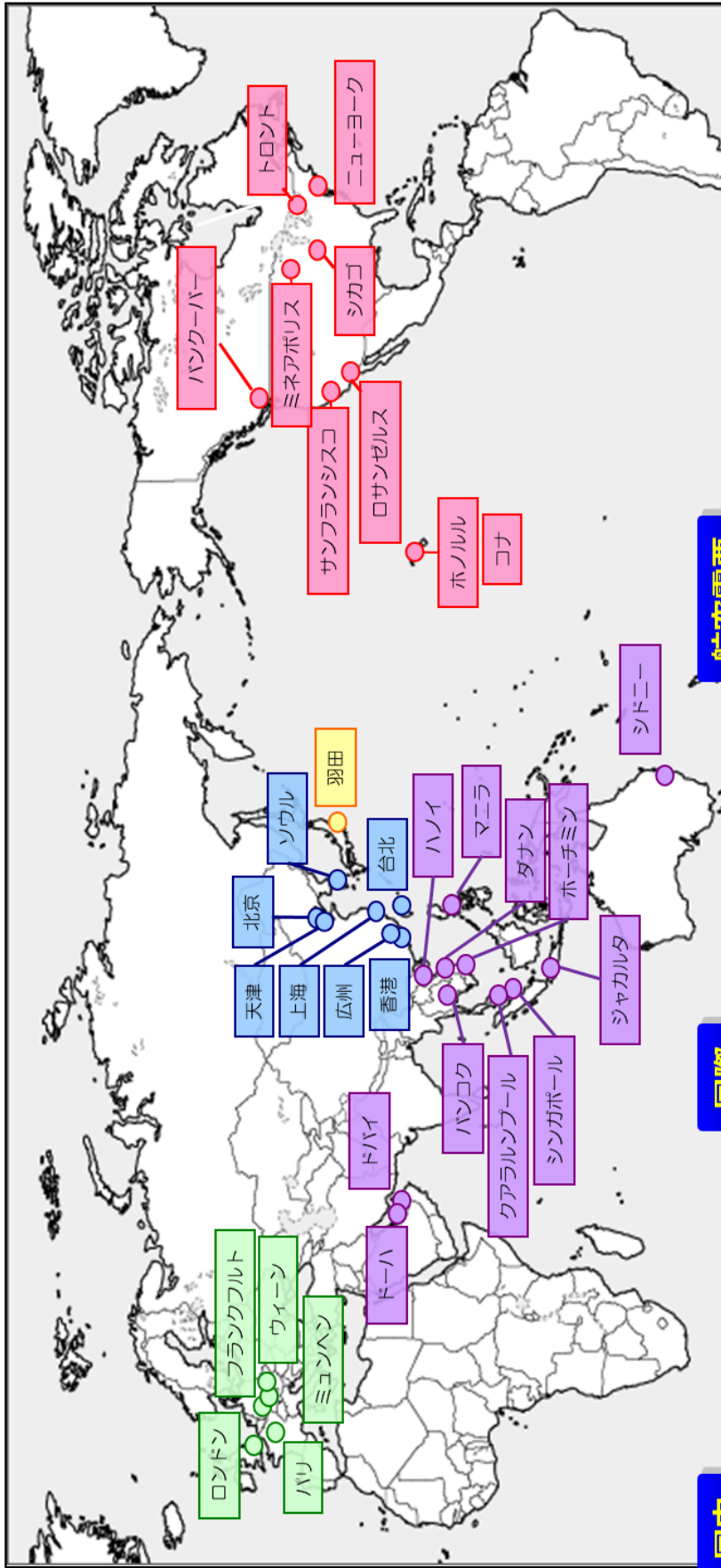
	国・地域	就航都市	運航企業	回数(日)	備考
昼間時間帯	韓国	ソウル(金浦)	日本航空	6	
			全日空	6	
			大韓航空	6	
			アジアナ航空	6	
		ソウル(仁川)	大韓航空	1	
			アジアナ航空	1	
	香港	香港	日本航空	2	
			全日空	2	
			キャセイパシフィック航空	4	
			香港エクスプレス	2	
			ユナイテッド航空	2	
			南アフリカ航空	2	週4
	台湾	台北(松山)	日本航空	4	
			全日空	4	
			エバー航空	4	
			チャイナエアライン	4	
	中国	北京(首都)	日本航空	4	
			全日空	4	
			中国国際航空	8	
		上海(虹橋)	日本航空	2	
			全日空	2	
			中国東方航空	2	
		上海(浦東)	上海航空	2	
			日本航空	2	
			全日空	3	
		広州	中国東方航空	4	
			日本航空	2	
			全日空	2	
	タイ	バンコク	中国南方航空	4	
			日本航空	2	
			全日空	3	
	マレーシア	クアラルンプール	タイ国際航空	3	
			全日空	1	
			エアアジアX	1	
	シンガポール	シンガポール	日本航空	2	
			全日空	2	
			シンガポール航空	6	
	インドネシア	ジャカルタ	全日空	4	
			ガルーダ・インドネシア航空	2	
	ベトナム	ハノイ	全日空	2	
			ベトナム航空	2	
フィリピン	ホーチミン	日本航空	1		
		マニラ	全日空	2	
フィリピン	マニラ	フィリピン航空	2		
		ニュージーランド	全日空	2	
カナダ	バンクーバー	エア・カナダ	2		
		トロント	全日空	2	
アメリカ	ロサンゼルス	デルタ航空	2		
		アメリカン航空	2		
	サンフランシスコ	日本航空	2		
		ユナイテッド航空	2		
	ニューヨーク	日本航空	2		
		全日空	2		
	ミネアポリス	デルタ航空	2		
	シカゴ	全日空	2		
	ホノルル	全日空	2		
		ハワイアン航空	3		

	国・地域	就航都市	運航企業	回数(日)	備考
昼間時間帯	アメリカ	コナ	ハワイアン航空	1	週3
	フランス	パリ	日本航空	2	
			全日空	2	
			エールフランス航空	3	
	ドイツ	フランクフルト	全日空	3	
			ルフトハンザドイツ航空	2	
		ミュンヘン	全日空	2	
			ルフトハンザドイツ航空	2	
	イギリス	ロンドン	日本航空	3	
			全日空	2	
			ブリティッシュ・エアウェイズ	2	
	オーストリア	ウィーン	全日空	1	
	アラブ首長国連邦	ドバイ	エミレーツ航空	1	
	カタール	ドーハ	カタール航空	1	
オーストラリア	シドニー	全日空	1		
		カンタス航空	1		
合計 19 国・地域 30 都市				186(本邦92・外航94)	
深夜・早朝時間帯	韓国	ソウル(仁川)	ピーチアビエーション	2	
			大韓航空	1	
			アジアナ航空	1	
	香港	香港	全日空	2	
			香港エクスプレス	2	
	台湾	台北(桃園)	ピーチアビエーション	2	
			タイガーエア台湾	2	
	中国	北京(首都)	海南航空	2	週3
		上海(浦東)	全日空	1	
			吉祥航空	2	週3
			春秋航空	2	週4
			上海航空	2	週3
			ピーチアビエーション	2	
		天津	天津航空	2	週4
	奥凱航空		2	週3	
	タイ	バンコク	日本航空	2	
			全日空	3	
			タイ国際航空	1	
	マレーシア	クアラルンプール	全日空	1	
			エアアジアX	1	
	シンガポール	シンガポール	日本航空	2	
			全日空	2	
			シンガポール航空	2	
	ベトナム	ホーチミン	日本航空	1	
		ダナン	ベトジェット	2	
	フィリピン	マニラ	日本航空	2	
			フィリピン航空	2	
	アメリカ	ロサンゼルス	全日空	2	
		ホノルル	ハワイアン航空	1	週4
		コナ	ハワイアン航空	1	週3
	フランス	パリ	エールフランス航空	1	
	ドイツ	フランクフルト	全日空	1	
イギリス	ロンドン	日本航空	1		
オーストリア	ウィーン	全日空	1		
アラブ首長国連邦	ドバイ	エミレーツ航空	1		
カタール	ドーハ	カタール航空	1		
オーストラリア	シドニー	全日空	1		
		カンタス航空	1		
合計 17 国・地域 22 都市				60(本邦28・外航32)	

羽田空港のポテンシャル

羽田空港の数字

(東京航空局「管内空港の利用概況集計表」等より)



国内

- 就航都市数 **49都市**
(令和2年2月)
- 年間旅客数 **6,679万人**
(令和元年) (182,984人/日)

国内+国際 8,533万人

国際

- 就航都市数 **32都市**
(令和2年2月)
- 年間旅客数 **1,854万人**
(令和元年) (50,786人/日)

航空需要

- 世界の空港別旅客数ランキング(2018) **5位**
- 羽田空港の発着枠 **48.6万回/年間**
- 訪日外国人旅行者数 **3,188万人**
(令和元年確定値)

参考

※上の図は令和2年2月時点のもので、新型コロナウイルス感染症の影響により、現在運休・減便となっている路線もあります。

◆羽田空港の乗降客数（令和元年）

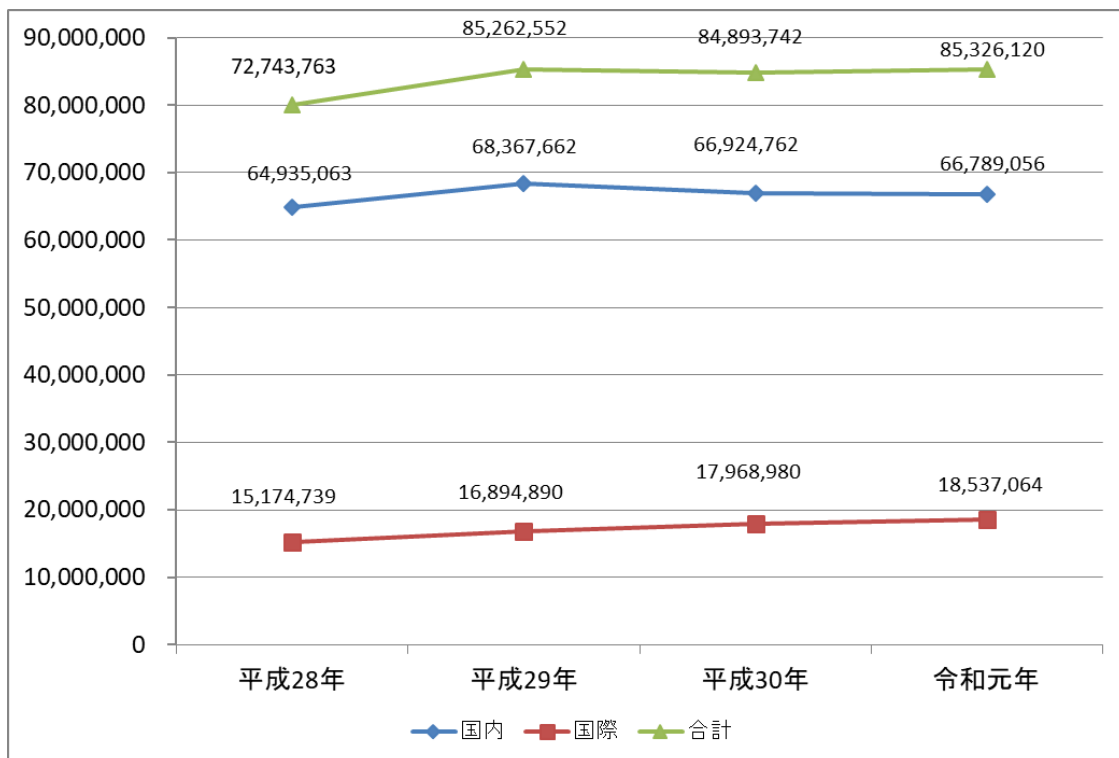
単位：人

	国内	国際	合計
1月	5,243,629	1,482,441	6,726,070
2月	5,087,572	1,401,355	6,488,927
3月	6,157,841	1,659,785	7,817,626
4月	5,018,277	1,546,208	6,564,485
5月	5,448,865	1,519,038	6,967,903
6月	5,551,247	1,538,017	7,089,264
7月	5,577,699	1,597,448	7,175,147
8月	6,346,406	1,647,265	7,993,671
9月	5,799,496	1,494,992	7,294,488
10月	5,553,249	1,537,236	7,090,485
11月	5,692,914	1,553,881	7,246,795
12月	5,311,861	1,559,398	6,871,259
合計	66,789,056	18,537,064	85,326,120

東京航空局「管内空港の利用概況集計表」から作成

◆羽田空港の乗降客数推移（平成28年～令和元年）

単位：人



国土交通省「空港管理状況調書」等から作成

◆羽田空港貨物取扱（令和元年）

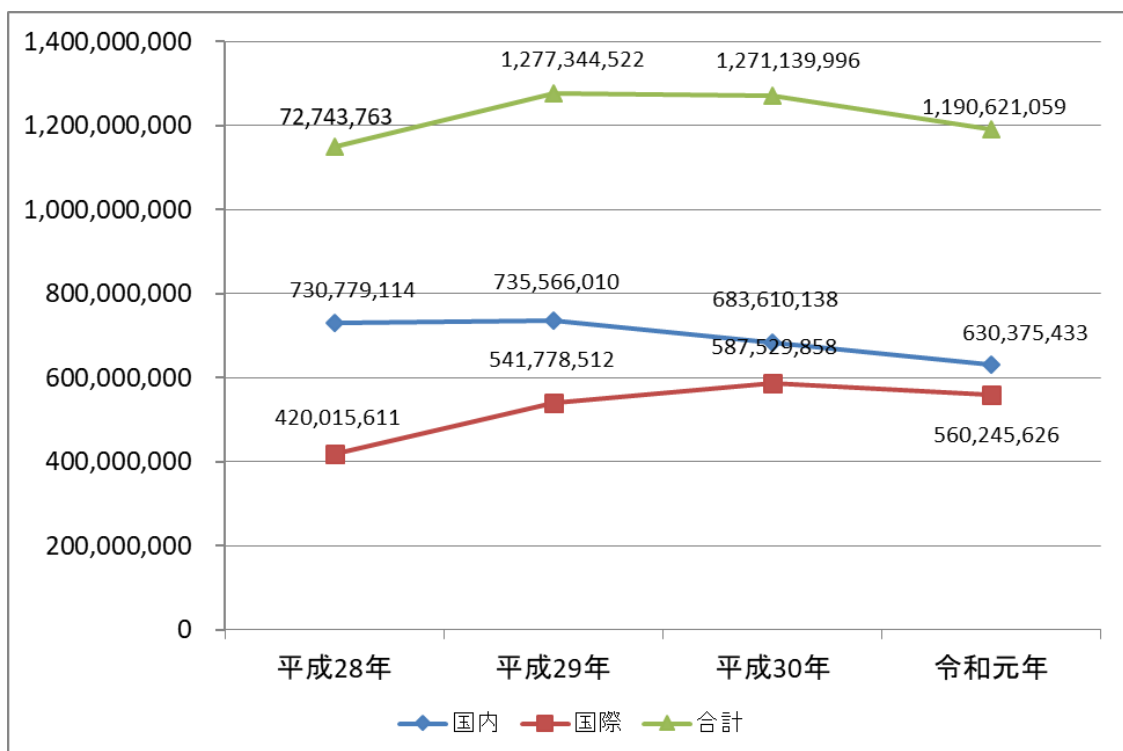
単位：kg

	国内	国際	合計
1月	47,336,762	42,923,043	90,259,805
2月	47,216,259	37,440,862	84,657,121
3月	58,656,334	47,718,280	106,374,614
4月	52,053,457	44,204,307	96,257,764
5月	47,084,812	44,751,922	91,836,734
6月	48,244,537	44,279,075	92,523,612
7月	55,587,614	48,221,384	103,808,998
8月	51,774,895	47,664,385	99,439,280
9月	52,462,472	49,995,683	102,458,155
10月	51,101,927	49,944,915	101,046,842
11月	55,284,820	53,599,487	108,884,307
12月	63,571,544	49,502,283	113,073,827
合計	630,375,433	560,245,626	1,190,621,059

東京航空局「管内空港の利用概況集計表」から作成

◆羽田空港貨物取扱推移（平成28年～令和元年）

単位：kg



国土交通省「空港管理状況調書」等から作成